

「聞いてください」

240405

教員として、親として、子どもたちが話しかけてくると、ついついわかった気になって話を取り上げてしまったり、自分の考えを伝え始めたりしてしまいがちになりませんか。聞くということを意識することの大切さを感じる詩です。年度のスタートに当たって、意識してみてください。

「葉っぱのフレディ」の作者である レオ・ブスカリア氏(アメリカ・教育学者)の詩です。

「聞いてください（『Loving Each Other』より）

私の話を聞いてくださいと頼むと
あなたは助言をはじめます
私はそんな事をのぞんではないのです

私の話を聞いてくださいと頼むと
あなたはその理由について話し始めます
申し訳ないと思いつつ 私は不愉快になってしまいます

私の話を聞いてくださいと頼むと
あなたは何とかして
私の悩みを解決しなければという気になります
おかしなことに それは私の気持ちに反するのです

祈ることに慰めを見出す人がいるのは そのためでしょうか
神は無言だからです
助言したり調整しようとはしません

神は聴くだけで 悩みの解決は自分に任せてくれます
だから あなたも どうか黙って
心静かに私の話を聞いてください

話をしたかったら
私が話し終わるまで少しだけ待ってください
そうすれば 私は必ずあなたの話に耳を傾けます